

エコライフ通信

No.67



灯油ホームタンク点検

今年も非需要期にお客様のホームタンクを無償点検させて戴きます。

実施期間は、
5月連休明け～9月上旬までを予定しております。

点検作業にかかる時間は、約1時間程度です。



プロパンガス価格について

今月は、
価格に変動はございません。

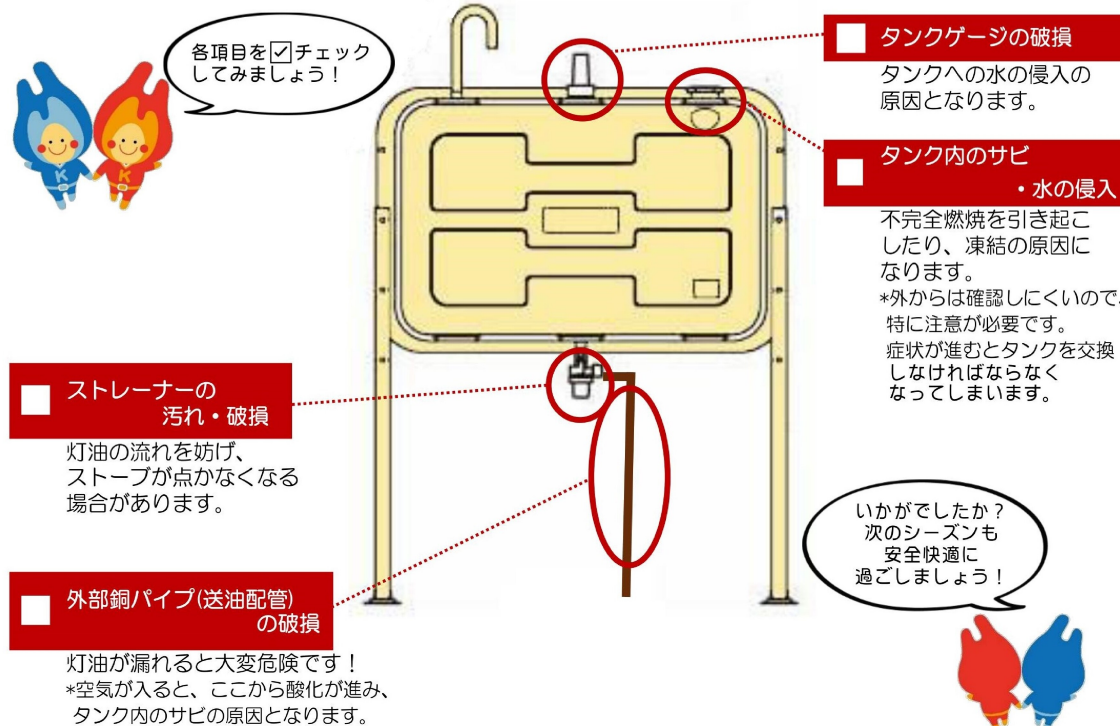
今月の灯油価格(3月1日現在)

1リットル = 85 円(税別)

91.8 円(税込)

急な価格変更がある場合がございます。

お電話にてお問い合わせ下さい。



地震時の対応



先月、また大きな揺れがありましたが、まず第一に、自分の身を守りましょう。

屋内で大きな揺れを感じたり、緊急地震速報を受けたら、まず落下物から身を守り、あわてて外に出ずに 揺れがおさまるまで待ちましょう。

屋外でも同様に、建物や塀、自動販売機などから離れ、身の安全を確保してください。

地震が発生したら、その時の対応は！

地震発生後の注意事項

自分の身を守りましょう！

- まず、身の安全を確保してください。
(棚や棚の上に載せてあるものが落ちてきたりするので、揺れがおさまるのを待ちましょう。)



まず身の安全を

火の始末をしましょう！

- ガスを使用しているときは、揺れがおさまってから器具栓を閉めてください。
- ガスを使用中に強い地震(震度5相当以上)が起きたときは、ガスメーターが自動的にガスを止めます。
(ガスを使用していないときは、ガスを止める機能になっていません。)



揺れがおさまったら

閉める

- ガス漏れやガスの臭いがするときは、ガスの使用をやめて、器具栓、ガスの元栓、メーターガス栓および容器バルブをすべて閉めて、LPガス販売店が緊急時連絡先に連絡してください。
- 避難するときは、器具栓、ガスの元栓、メーターガス栓および容器バルブをすべて閉めてください。

※家屋等に被害が発生した地域では、ガス漏れや容器の点検を順次行いますので、点検の際にはご協力をお願い申し上げます。

ガス漏れや避難するとき

- ガスの元栓 ■メーターガス栓 ■容器バルブ



停電中のガス器具使用の注意

- 停電中は換気扇などが動かず、CO中毒事故が懸念されます。ガス器具を使用するときは窓を開けるなど換気に十分ご注意ください。特に小型瞬間湯沸器は燃焼量が大きいため、十分な換気を確保してください。
- また、停電中は照明不足等によりガス器具がよく見えないため、操作には十分ご注意ください。

100Vの電源を使用しているガス器具

給湯器、暖房機器など、100Vの電源を使用している機器は、停電中は使用できません。
ガス給湯器は停電により出湯温度、お湯の温度などが初期設定値に戻ってしまいます。停電後、最初にガス給湯器を使用するときは、設定値を確認してください。

ガス給湯器の凍結にご注意

長時間の停電や電気ブレーカーを落とすと給湯器の凍結防止装置(電気ヒーター)が働かなくなります。凍結の恐れがあるときは、給水元栓(水道栓)を閉めて、給湯器の水抜きを行ってください。
水抜きの方法は、給湯器の取扱説明書で確認してください。



ストーブ 分解整備 お受けします



下記の様な症状はメンテナンスのサインです。



- ・円筒ガラスがくもるようになった
- ・炎の燃えが悪くなった。点火が遅くなった。
- ・暖房・床暖が以前に比べて暖まり難くなった。
- ・灯油使用量が多くなった気がする。
- ・灯油臭い、音が少しおかしい気がする。

一つでも心当たりがあれば点検・修理・分解整備をお勧めいたします。



北海道の冬には欠かせない石油ストーブですが、2年、3年と使用する毎にホコリ、スス(カーボン、タール)が蓄積され、トラブルの原因となります。臭い、火力が上がらない、赤い炎で燃えるなどはストーブからの注意信号です。

ストーブ分解整備 基本料金 (消費税別)

取り扱いメーカー：(株)サンボット・(株)コロナ・(株)ノーリツ

型式.....基本料金 (消費税別)

丸型石油ストーブ 小型	¥13,000～
丸型石油ストーブ 大型	¥18,000～
角型石油ストーブ 小型	¥16,000～
壁置ストーブ	¥19,500～
壁置温風ストーブ	¥22,000～
ポット式FFストーブ 小型	¥20,000～
ポット式FFストーブ 中型	¥22,000～
床暖房内蔵型ストーブ	¥28,000～

※部品の交換、修理、不凍液交換など、別途加算料金となります。

一酸化炭素(CO)中毒に注意！！

ガス機器や石油機器は、空気(酸素)が不足したままで使用していると不完全燃焼を起こし、CO(一酸化炭素)が発生します。

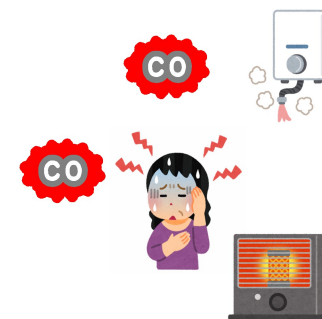
COは 色も臭いもなく、毒性が強い気体のため、気づかないうちにほんの少しでも吸い込んでしまうと、一酸化炭素中毒になる危険があります。中毒の最初の症状は風邪に似ていて、次第に頭痛、吐き気がしてきて、手足がしびれ、重症になると、人体に強い機能障害を起こしたり、意識不明になって死に至ることもあります。

ご使用中は必ず換気を！！

正常な燃焼を行うために、酸素を補給するための換気が必要です。

コンロや小型湯沸し器使用中は、換気扇を回すか、窓を開けましょう。

暖房機器を使用の際は、1時間に1～2度 窓を開けて 換気をしましょう。また、温水機器の排気筒付近の窓から排気ガスが浴室 に進入する事があるので注意が必要です。



空気中のCOと中毒症状

CO濃度.....呼吸時間および症状

0.02%	—	2～3時間内に軽い頭痛
0.04%	—	1～2時間で前頭痛 2.5～3.5時間で後頭痛
0.08%	—	45分で頭痛、めまい、吐き気 2時間で失神
0.16%	—	20分で頭痛、めまい 2時間で致死
0.32%	—	5～10分で頭痛、めまい 30分で致死
0.64%	—	1～2分で頭痛、めまい 10～15分で致死
1.28%	—	1～3分で死亡